

『VIEW next』高校版・2025年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	外国語・英語コミュニケーションⅠ
【分野・単元】	Chapter 7 Human Habitation on Mars
【テーマ・作品】	火星での人類の居住
【設定時数】	全5時間のうちの3時間目
【単元の目標】	宇宙開発の意義について考え、その是非を表現できるようにする。

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	Chapter 7 Part 1	宇宙開発の意義について考える	思考力、主体性	1. 端末を利用した単語テスト(5分) 2. トリオディスカッション(5分) 3. プロジェクターを2台使っての本文の内容確認(18分) 4. 問題プリントの答え合わせ(2分) 5. 自己調整学習(10分) 6. サマリー&オピニオンのペア活動(3分) 7. 自分のサマリー&オピニオンの発言をライティングでまとめる(2分)	自己調整学習の時間を活用し、生徒自身が今の自分にとって最も必要だと考える学習内容を選択し、主体的に取り組ませる。	「地球上の課題より宇宙開発を優先するべきか？」についてのトリオディスカッション ペア活動中心の本文理解 サマリー&オピニオンのペア活動	宇宙開発の意義をテーマにブレインストーミングを行わせ、生徒自身が関連する知識や意見を整理・共有できるよう促す。	
2	Chapter 7 Part 2	火星探査の現状について正確に理解する	知識、判断力	1. 端末を利用した単語テスト(5分) 2. トリオディスカッション(5分) 3. プロジェクターを2台使っての本文の内容確認(18分) 4. 問題プリントの答え合わせ(2分) 5. 自己調整学習(10分) 6. サマリー&オピニオンのペア活動(3分) 7. 自分のサマリー&オピニオンの発言をライティングでまとめる(2分)	自己調整学習の時間を活用し、生徒自身が今の自分にとって最も必要だと考える学習内容を選択し、主体的に取り組ませる。	「地球上の課題より宇宙開発を優先するべきか？」をテーマにトリオディスカッションを行う。 前回とは異なる生徒と議論できるよう、グループ分けを工夫する。	トリオディスカッションにおいて、つなぎ言葉や副詞の表現集を提示し、生徒が発話の中で効果的に用いるよう指導する。	自己調整学習の様相観察
3	Chapter 7 Part 3	火星に住むことは可能なのかについての文章を読み、その文をまとめたり、自分の意見を述べたりできる	知識、表現力、	1. 端末を利用した単語テスト(5分) 2. トリオディスカッション(5分) 3. プロジェクターを2台使っての本文の内容確認(18分) 4. 問題プリントの答え合わせ(2分) 5. 自己調整学習(10分) 6. サマリー&オピニオンのペア活動(3分) 7. 自分のサマリー&オピニオンの発言をライティングでまとめる(2分)	自己調整学習の時間を活用し、生徒自身が今の自分にとって最も必要だと考える学習内容を選択し、主体的に取り組ませる。	「サマリー&オピニオン」のペア活動に取り組ませ、授業の前半から要点をまとめることや自分の意見を述べることを意識させる。	トリオディスカッションにおいては、他者との意見の違いや多様な視点に気づくことを意識させながら取り組ませる。	サマリー&オピニオンのライティングチェック
4	Chapter 7 Part 4	宇宙開発の利点や弊害についてディスカッションして、宇宙開発の是非についてグループの合意形成を図る	表現力、主体性、多様性、協働性	1. 端末を利用した単語テスト(5分) 2. トリオディスカッション(5分) 3. プロジェクターを2台使っての本文の内容確認(18分) 4. 問題プリントの答え合わせ(2分) 5. 自己調整学習(10分) 6. サマリー&オピニオンのペア活動(3分) 7. 自分のサマリー&オピニオンの発言をライティングでまとめる(2分)	自己調整学習の時間を活用し、生徒自身が今の自分にとって最も必要だと考える学習内容を選択し、主体的に取り組ませる。	「地球上の課題より宇宙開発を優先すべきか？」をテーマにトリオディスカッションを行い、次のライティングに向けて自分の考えを整理するよう促す。	トリオディスカッションにおいては、チームとして意見をまとめ、合意形成を図ることを意識させる。	トリオディスカッションシートの生徒の感想・反省
5	Chapter 7 Summary	宇宙開発の利点や弊害について自分の意見を150語でまとめて表現する	思考力、表現力	1. 端末を利用した単語テスト(5分) 2. トリオディスカッション(5分) 3. ライティング(30分) 4. ピア・フィードバック(10分)		ピア・フィードバックを取り入れたライティング指導を通じて、他者の文章に対する評価力を養い、良い点や改善点を見つけながら、積極的なコミュニケーションを促す。	これまでに得た知識や、ディスカッションを通して知ったクラスメートの考え、自分自身の変化を踏まえてライティングに取り組ませる。	ルーブリックによるライティング評価